

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2020/8/3 AM4:00 解禁

(株) キョードーメディアス

第6回「Women of Excellence Awards」 Presented by Grand Seiko 吉田都さん、水野美紀さんが受賞

毎年多くの注目を集める「Women of Excellence Awards (ウイメン・オブ・エクセレンス・アワーズ)」は、「自分らしく働き、輝く女性」の応援を目的として創設されたアワードです。第6回目を迎えた今回は、ビジネス部門にバレリーナ・新国立劇場舞踏次期芸術監督の吉田都さん、スペシャリスト部門に女優の水野美紀さんが選出されました。



「ビジネス部門」を受賞されたのは、バレリーナ・新国立劇場舞踏次期芸術監督の吉田都さん。日本が世界に誇るトップ・プリマとして前人未踏のキャリアを築き、退団後も舞台に立ち続けながら後進を育成。さらにこの秋からは新国立劇場の芸術監督として新たな挑戦がスタートします。日本から世界へと発信できる作品づくり、ダンサー育成の環境整備に意欲的に取り組んでいらっしゃるところが本アワードにふさわしい女性として、選出されました。

吉田都さんは「今は、見通しがつきにくいコロナ禍。舞台に立てず、表現の場を失ったダンサーたちは翼をもがれた鳥のよう。ドイツのグリュッターズ文科相は、『文化は良き時代においてのみ享受される贅沢品ではない。一定期間、文化活動を諦めなければならないとすれば、それがどれほどの損失であるかもわれわれは理解している』と語りました。日本でも多くの人に分かってもらえるよう、より良い作品づくりやバレエ団のレベルアップに努めます」と、今後の目標を熱く語りました。

報道に関するお問合せ (株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

「スペシャリスト部門」を受賞されたのは、女優の水野美紀さん。演技の研鑽にたゆまず取り組み、難役に次々と挑戦。特に近年のドラマでの活躍は目覚しく、出演の度に大きな話題になっています。エッセイではご自身の経験を独自の感性でコミカルに綴り、女性たちの共感を集めています。さらに主宰する演劇ユニットでは脚本・演出も担当するなどマルチな才能を発揮し、型にハマることなく縦横無尽に活躍され、働く女性たちを勇気づけ、エンパワーメントする存在といえるところが選出理由です。

水野美紀さんは、「受賞できて大変光栄に思います。クリエイターは作品を通して、時に人々の不安や怒りを代弁したり、笑いや癒やしを生んだりして、目に見えない空気や感情を形にしてきました。私はこのコロナ禍での変化への不安も驚きも希望も苛立ちも、全て仕事に還元します。表現によってたくさんの人と共有し、この時代を後世に伝えられたらと思います」と受賞の喜びを語りました。

受賞者のお二人には、「Women of Excellence Awards」の趣旨に賛同し、創設時より協賛しているセイコーウォッチ代表取締役社長兼 COO 兼 CMO の高橋修司さんから副賞のグランドセイコーが贈られ、「ウィズ・コロナの時代には女性の柔軟な考え方や斬新な発想が新しい価値観やライフスタイルを生み出すと信じております。女性のさらなる活躍をグランドセイコーはより一層応援していきます」とエールを送られました。

Women of Excellence Awards 公式サイト <https://special.nikkeibp.co.jp/atclh/ARIA/20/seiko0803/>

受賞者の喜びのコメント動画はこちらから https://youtu.be/yhx7MQy_a3E

「ビジネス部門」受賞



**バレリーナ・新国立劇場舞踊次期芸術監督
吉田 都さん**

東京都生まれ。ローザンヌ国際バレエコンクールでローザンヌ賞受賞後、英国バレエスクールに留学。英国で22年間にわたり、最高位であるプリンシパルを務めた。紫綬褒章、大英帝国勲章(OBE)など受賞歴多数。文化功労者に選出。近著に『永遠のプリンシパル』。

「スペシャリスト部門」受賞



女優 水野美紀さん

三重県生まれ。1987年デビュー。テレビドラマ・映画・舞台に出演するほか、執筆・ナレーションなど多方面で活躍。主宰する演劇ユニット「プロペラ犬」では脚本・演出も。著書に『水野美紀の子育て奮闘記 余力ゼロで生きてます。』など。